

2 現状分析・将来推計結果・経営上の課題

2.1 自然・社会的条件に関すること

平成 29 年度末現在の北海道の水道事業数、給水人口、有収水量について示します。また、給水人口、有収水量については令和 50 年度までの推計値についても示します。

2.1.1 水道事業数（平成 29 年度末現在）

道内の自治体が運営する水道事業数は、上水道事業が 94 事業、簡易水道事業が 211 事業であり、合計 305 事業となります。また、この他水道事業へ用水供給を行う水道用水供給事業が 5 事業あります。

圏域別では、渡島・檜山圏域、十勝圏域、釧路・根室圏域が市町村数の倍以上の水道事業が行われています。

規模別では、9 割以上が給水人口 5 万人未満の中小規模の水道事業となっております。

圏域名	上水道事業（給水人口規模別）			簡易水道事業（事業）	計（事業）	参考（市町村）
	5万人以上（事業）	1～5万人（事業）	1万人未満（事業）			
空知・石狩圏域	8	8	5	5	26	32
後志圏域	1	3	0	19	23	20
胆振圏域	2	3	3	7	15	11
日高圏域	0	3	1	7	11	7
渡島・檜山圏域	1	4	7	41	53	18
上川圏域	1	3	5	27	36	23
留萌圏域	0	1	3	10	14	8
宗谷圏域	0	1	1	17	19	10
オホーツク圏域	1	4	4	25	34	18
十勝圏域	1	3	7	33	44	19
釧路・根室圏域	1	3	6	20	30	13
全道	16	36	42	211	305	179

2.1.2 給水人口

道内における給水人口（水道事業者が給水区域内において水道水を供給している人口）の状況及び推計結果について、以下のとおり示します。

1) 圏域別給水人口推計

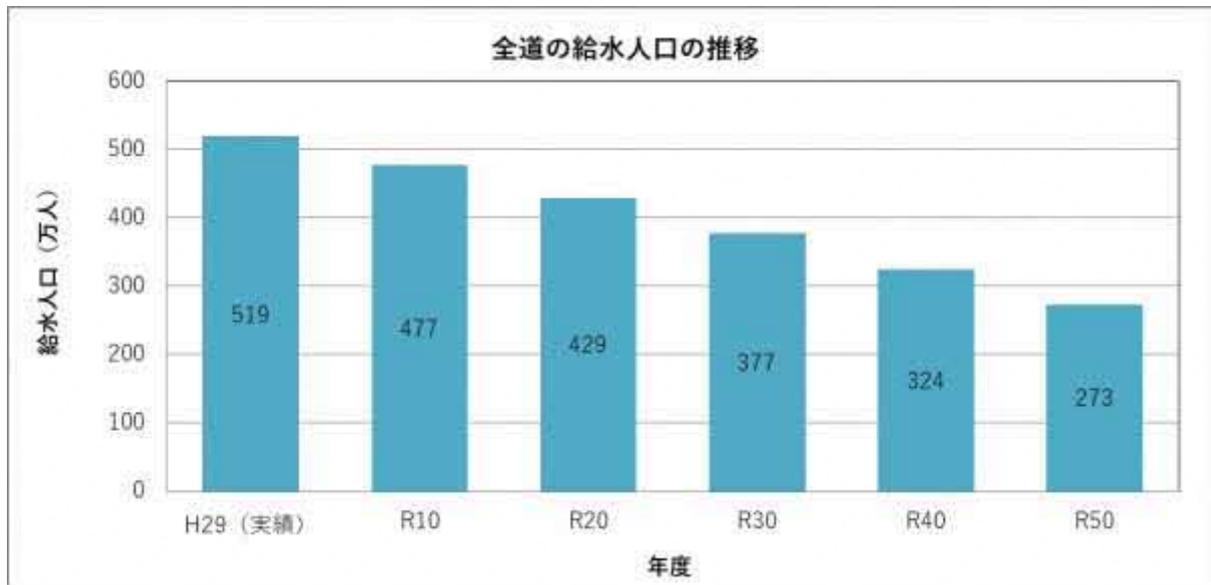
圏域別の給水人口について、平成 29 年度実績値と令和 10 年度から令和 50 年度までの 10 年ごとの推計値を示します。

圏域名	H29 (実績)	R10	R20	R30	R40	R50
空知・石狩圏域 (人)	2,664,369 (51.4)	2,582,591	2,423,626	2,207,604	1,966,511	1,703,772 (62.5)
(%)	(100.0)	(96.9)	(91.0)	(82.9)	(73.8)	(63.9)
後志圏域 (人)	203,570 (3.9)	164,253	131,106	102,210	78,441	59,101 (2.2)
(%)	(100.0)	(80.7)	(64.4)	(50.2)	(38.5)	(29.0)
胆振圏域 (人)	383,612 (7.4)	340,213	296,036	252,435	212,491	175,600 (6.4)
(%)	(100.0)	(88.7)	(77.2)	(65.8)	(55.4)	(45.8)
日高圏域 (人)	61,402 (1.2)	48,865	38,468	29,310	21,701	15,595 (0.6)
(%)	(100.0)	(79.6)	(62.6)	(47.7)	(35.3)	(25.4)
渡島・檜山圏域 (人)	422,778 (8.2)	355,234	294,098	237,057	187,368	144,607 (5.3)
(%)	(100.0)	(84.0)	(69.6)	(56.1)	(44.3)	(34.2)
上川圏域 (人)	451,411 (8.7)	403,226	352,174	299,474	249,740	203,231 (7.5)
(%)	(100.0)	(89.3)	(78.0)	(66.3)	(55.3)	(45.0)
留萌圏域 (人)	45,687 (0.9)	35,062	26,575	19,434	13,729	9,342 (0.3)
(%)	(100.0)	(76.7)	(58.2)	(42.5)	(30.1)	(20.4)
宗谷圏域 (人)	63,619 (1.2)	50,196	39,062	29,392	21,491	15,166 (0.6)
(%)	(100.0)	(78.9)	(61.4)	(46.2)	(33.8)	(23.8)
オホーツク圏域 (人)	265,886 (5.1)	227,901	191,678	155,908	123,034	93,571 (3.4)
(%)	(100.0)	(85.7)	(72.1)	(58.6)	(46.3)	(35.2)
十勝圏域 (人)	325,525 (6.3)	305,457	281,956	254,817	225,937	195,528 (7.2)
(%)	(100.0)	(93.8)	(86.6)	(78.3)	(69.4)	(60.1)
釧路・根室圏域 (人)	297,969 (5.7)	257,457	218,320	179,676	144,085	111,954 (4.1)
(%)	(100.0)	(86.4)	(73.3)	(60.3)	(48.4)	(37.6)
全道 (人)	5,185,828 (100.0)	4,770,455	4,293,099	3,767,317	3,244,528	2,727,467 (100.0)
(%)	(100.0)	(92.0)	(82.8)	(72.6)	(62.6)	(52.6)

※ () 内は、H29 (実績値) を 100 とした値[給水人口比率]

2) 全道（北海道）の給水人口の推移

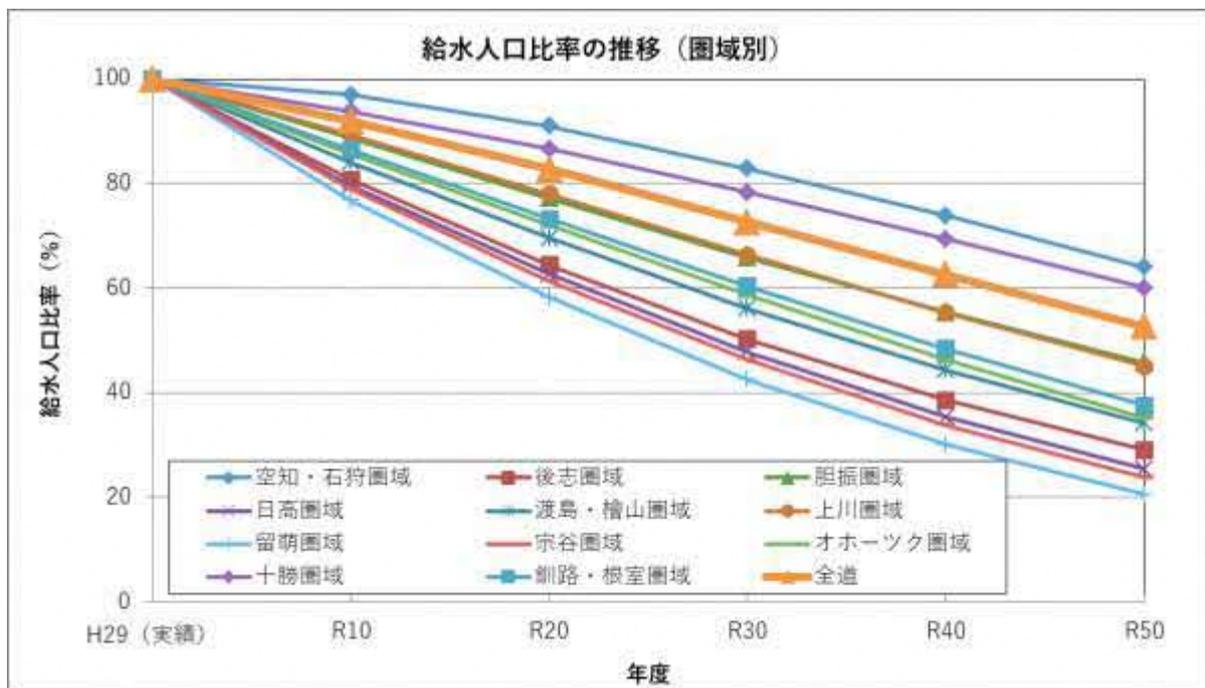
全道の給水人口は、令和 50 年度には平成 29 年度の半分近くまで減少する見込みです。



※H29 は実績値。それ以外は推計値。

3) 圏域別給水人口の推移

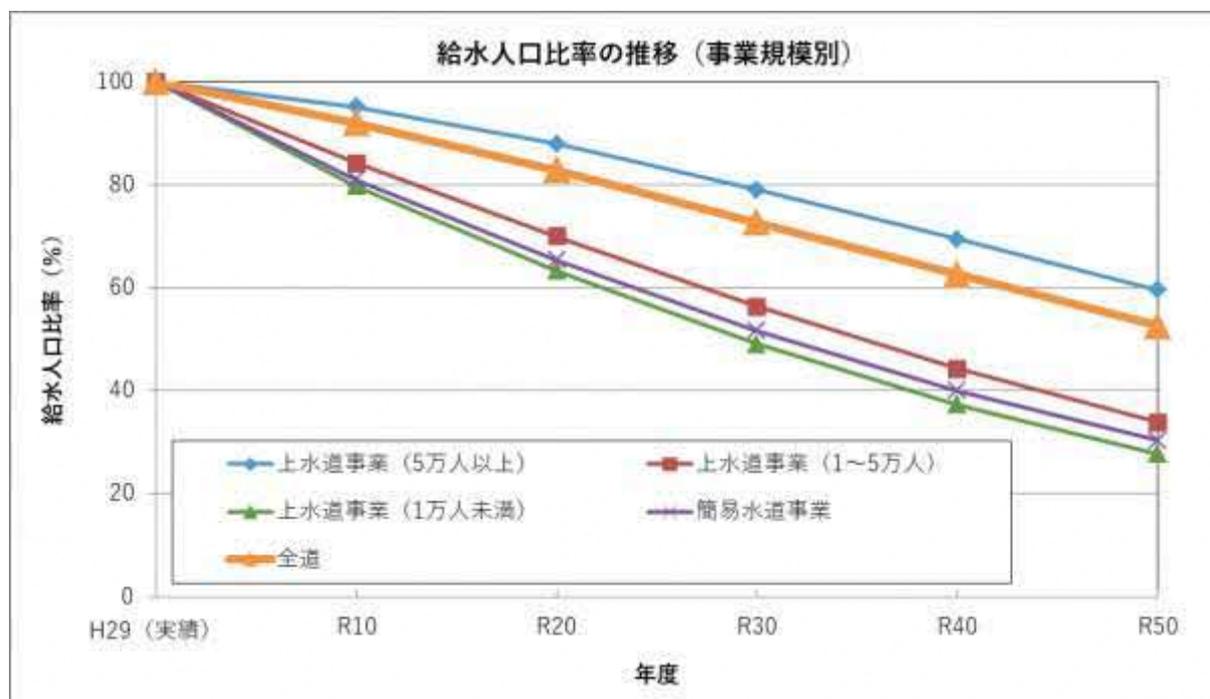
平成 29 年度実績値を 100 とした場合の圏域別の給水人口は、留萌圏域、宗谷圏域、日高圏域など人口規模が小規模な圏域ほど減少が大きくなる傾向を示しています。



※給水人口比率 (%) = 当該年度の給水人口 (推計値) / 平成 29 年度の給水人口 (実績値) × 100

4) 事業規模別の給水人口の推移

平成 29 年度実績値を 100 とした場合の事業規模別の給水人口は、事業規模が小さいほど減少が大きくなる傾向を示しています。



※給水人口比率 (%) = 当該年度の給水人口 (推計定値) / 平成 29 年度の給水人口 (実績値) × 100

2.1.3 有収水量

道内における有収水量（料金徴収となった水量）の状況及び推計結果について、以下のとおり示します。

1) 圏域別有収水量推計

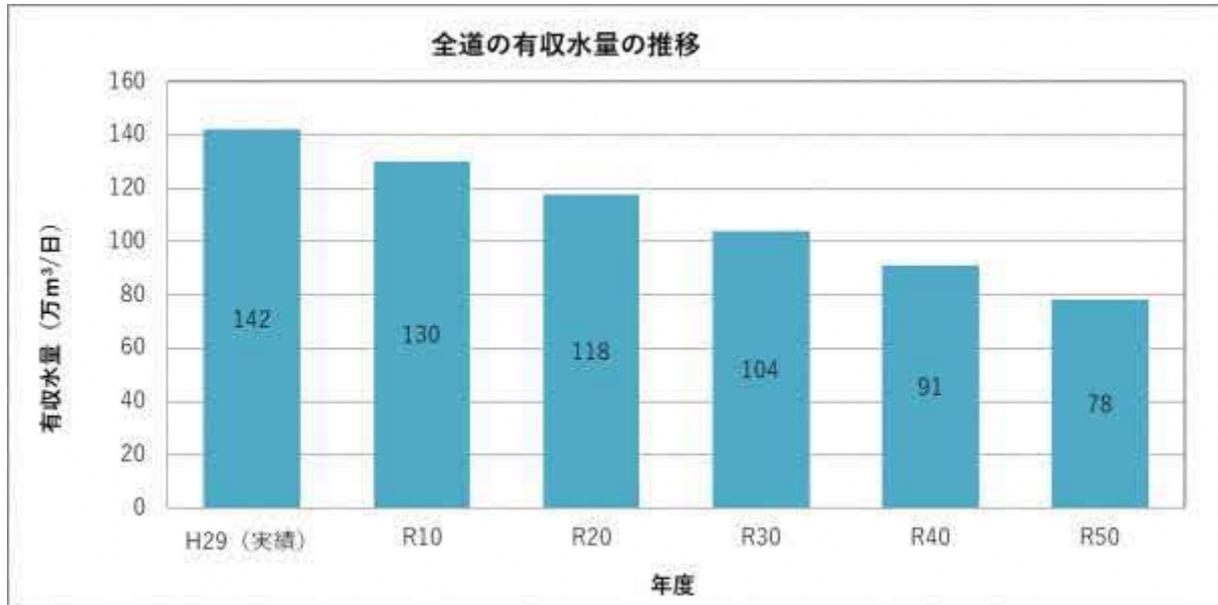
圏域別の有収水量について、平成 29 年度実績値と令和 10 年度から令和 50 年度までの 10 年ごとの推計値を示します。

圏域名	H29 (実績)	R10	R20	R30	R40	R50
空知・石狩圏域 (m ³ /日)	671,535	642,426	601,973	551,585	497,434	439,868
(%)	(100.0)	(95.7)	(89.6)	(82.1)	(74.1)	(65.5)
後志圏域 (m ³ /日)	59,348	52,225	43,497	35,892	29,649	24,589
(%)	(100.0)	(88.0)	(73.3)	(60.5)	(50.0)	(41.4)
胆振圏域 (m ³ /日)	102,818	91,493	80,148	68,998	58,803	49,401
(%)	(100.0)	(89.0)	(78.0)	(67.1)	(57.2)	(48.0)
日高圏域 (m ³ /日)	17,289	14,367	12,003	9,901	8,121	6,657
(%)	(100.0)	(83.1)	(69.4)	(57.3)	(47.0)	(38.5)
渡島・檜山圏域 (m ³ /日)	127,066	107,811	90,212	73,721	59,327	46,929
(%)	(100.0)	(84.8)	(71.0)	(58.0)	(46.7)	(36.9)
上川圏域 (m ³ /日)	121,387	108,392	94,490	80,160	66,694	54,170
(%)	(100.0)	(89.3)	(77.8)	(66.0)	(54.9)	(44.6)
留萌圏域 (m ³ /日)	14,561	11,296	8,745	6,581	4,847	3,514
(%)	(100.0)	(77.6)	(60.1)	(45.2)	(33.3)	(24.1)
宗谷圏域 (m ³ /日)	26,726	21,250	16,730	12,776	9,538	6,937
(%)	(100.0)	(79.5)	(62.6)	(47.8)	(35.7)	(26.0)
オホーツク圏域 (m ³ /日)	82,666	71,397	61,158	51,304	42,388	34,471
(%)	(100.0)	(86.4)	(74.0)	(62.1)	(51.3)	(41.7)
十勝圏域 (m ³ /日)	97,997	92,353	85,949	78,597	70,803	62,616
(%)	(100.0)	(94.2)	(87.7)	(80.2)	(72.3)	(63.9)
釧路・根室圏域 (m ³ /日)	98,980	89,378	80,108	70,891	62,385	54,699
(%)	(100.0)	(90.3)	(80.9)	(71.6)	(63.0)	(55.3)
全道 (m ³ /日)	1,420,373	1,302,388	1,175,013	1,040,406	909,989	783,851
(%)	(100.0)	(91.7)	(82.7)	(73.2)	(64.1)	(55.2)

※ () 内は、H29 (実績値) を 100 とした値[有収水量比率]

2) 全道（北海道）の有収水量の推移

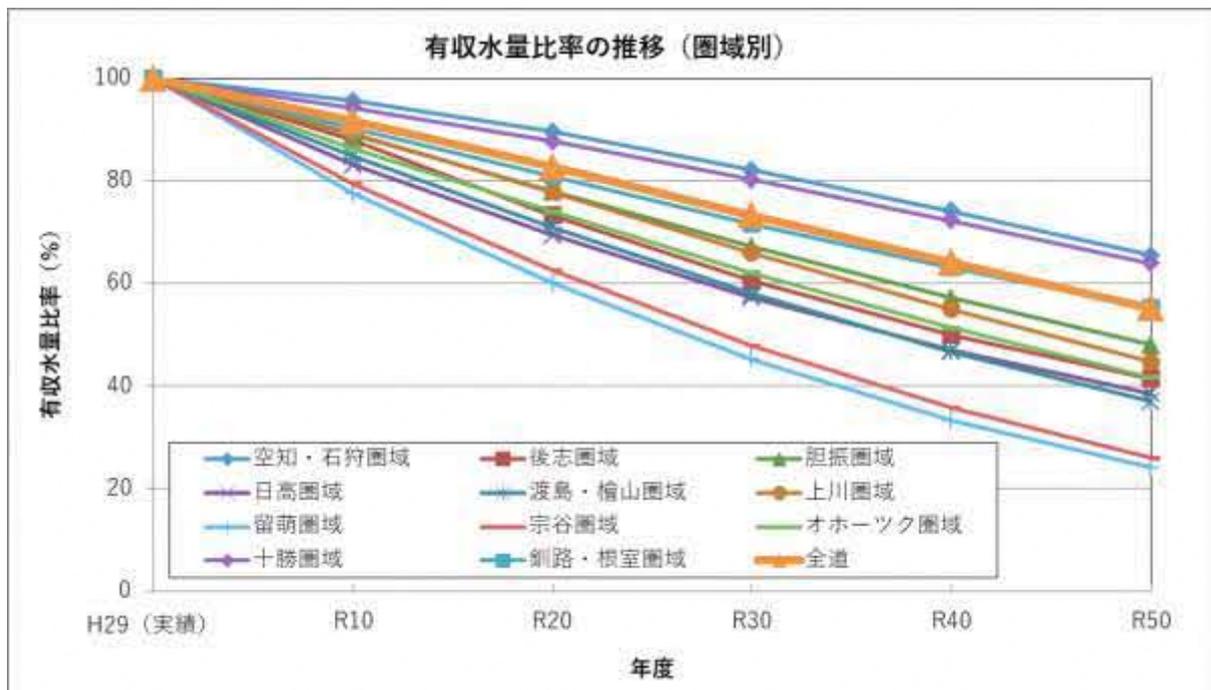
全道の有収水量は給水人口の減少に伴い、令和 50 年度には平成 29 年度の半分近くまで減少する見込みです。



※平成 29 年度は実績値。それ以外は推計値。

3) 圏域別有収水量比率の推移

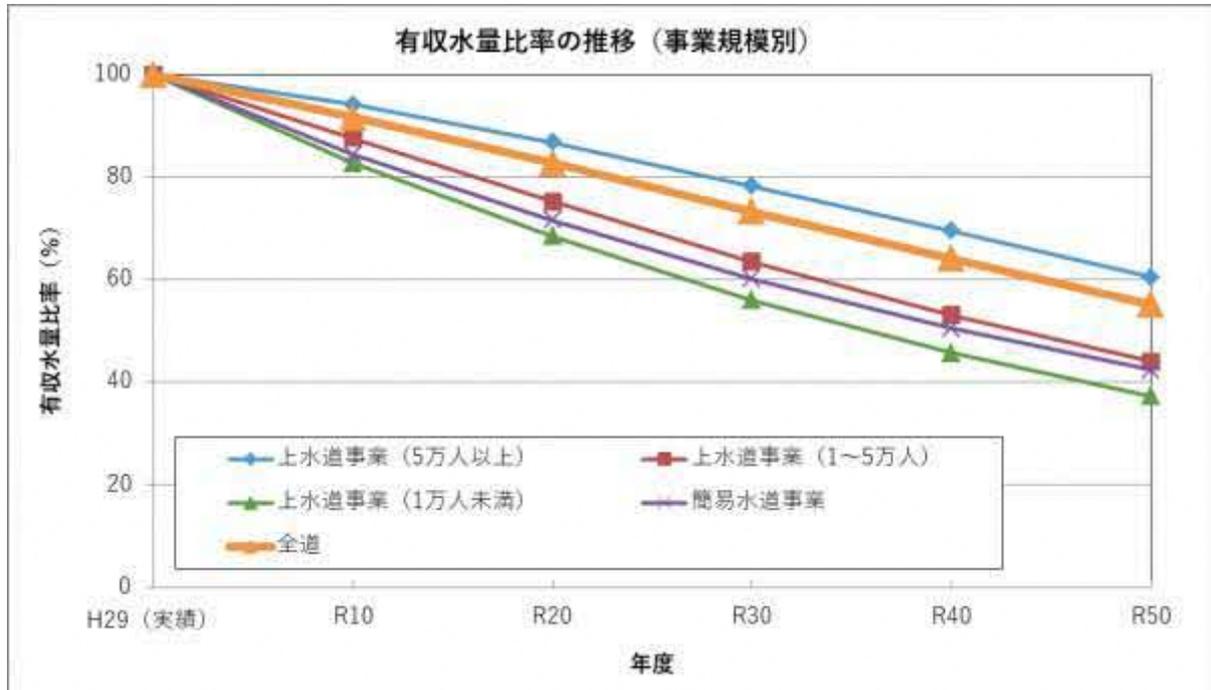
平成 29 年度実績値を 100 とした場合の圏域別の有収水量は、給水人口と同様に留萌圏域、宗谷圏域、日高圏域など人口規模が小規模な圏域ほど減少が大きくなる傾向を示しています。



※有収水量比率 (%) = 当該年度の有収水量 (推計値) / 平成 29 年度の有収水量 (実績値) × 100

4) 事業規模別の有収水量比率の推移

平成 29 年度実績値を 100 とした場合の事業規模別の有収水量は、上水道事業に関しては給水人口と同様に事業規模が小さいほど減少が大きくなる傾向を示しています。



※有収水量比率 (%) = 当該年度の有収水量 (推定値) / 平成 29 年度の有収水量 (実績値) × 100